

# 研究発表プログラム

## 留意事項

- (1) セッションタイトルの下に、コンビーナーを表示しています。
- (2) 発表 ID は、“セッション番号－発表番号”の形式で表示しています。
- (3) 発表 ID にアスタリスク（\*）が付いている講演は、招待講演です。
- (4) 発表 ID に下線が付いている講演は、「若手優秀発表賞」の候補となる講演です。

	セッション名	口頭発表日(会場)	ポスター説明日
S_18F-01	極域・寒冷域の海洋環境変動に関する分野横断的研究	26日(3)	26日
S_18F-02	沿岸域の海洋循環と物質循環	26日(1)	26日
S_18F-03	熱帯の物理・化学・生物	27日(1)	27日
S_18F-04	数ヶ月から数10年スケールの気候変動予測と海洋・海氷の役割	28日(3)	28日
S_18F-05	海洋酸性化と温暖化の生態系への影響評価	27日(3)	27日
S_18F-06	我が国の水産資源を支える鍵となる南九州の海洋生態系	28日(2)	28日
S_18F-07	乱流・混合に関する研究の展望	28日(2)	28日
S_18F-08	海洋生態系を理解するための新たな試み	26日(4)	26日
S_18F-09	中緯度海洋の果たす役割	28日(1)	28日
S_18F-10	海盆を結ぶ海峡の様々な役割	28日(4)	28日
S_18F-11	黒潮に起因する中・小規模現象の力学	27日(2)	27日
S_18F-12	オープンサイエンスと海洋学	—	26日
S_18F-13	海洋教育・アウトリーチ活動の実践と課題	28日(3)	28日
S_18F-14	高精度海洋観測に基づく長期変動研究とそれを支える計測分析標準の開発	26日(4)	26日
S_18F-15	海洋乱流の力学過程—パラメタリゼーションの高精度化へ向けて	28日(1)	28日
S_18F-16	海洋と大気の力学	26日(2)	26日
S_18F-17	地球システムモデルを用いた気候研究の課題検討	28日(3)	28日
S_18F-18	海洋物理一般	27日(4), 28日(2)	26日, 27日
S_18F-19	海洋化学一般	26日(4)	26日
S_18F-20	海洋生物一般	27日(3)	27日

9月25日	第3会場 (22番)	第3会場 (22番)	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
沿岸海洋シンポジウム 「沿岸海域の混合過程研究の最新動向から河口域まで」													
講義棟21 審判室													
軍事研究の情報を交換しましょう													

9月26日	第1会場 (白昼館)	18F-02 沿岸域の海洋循環と物質循環	11	12	13	14	15	16	17	18	19	18F-02 沿岸域の海洋循環と物質循環 18F-16 海洋と大気のカラ 18F-01 極域・寒冷域の海洋環境変動に関する分野横断的研究 18F-14 高精度海洋観測に基づく長期変動研究とそれを支える計測分析標準の開発 18F-08 海洋生態系を理解するための新たな試み、計測分析標準の開発																																																																																										
	第2会場 (大講堂)	18F-16 海洋と大気のカラ	10	11	12	13	14	15	16	17	18																																																																																											
	第3会場 (22番)	18F-01 極域・寒冷域の海洋環境変動に関する分野横断的研究	9	10	11	12	13	14	15	16	17			18																																																																																								
	第4会場 (32番)	18F-14 高精度海洋観測に基づく長期変動研究とそれを支える計測分析標準の開発	1	2	3	4	5	6	7	8	9			10																																																																																								
第3会場 (22番)			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100

9月27日	第1会場 (白昼館)	18F-03 熱帯の物理・化学・生物	11	12	13	14	15	16	17	18	19	18F-03 熱帯の物理・化学・生物 18F-11 黒潮に起因する中・小規模現象のカラ 18F-05 海洋酸性化と温暖化の生態系への影響評価 18F-18 海洋物理一般1																																																																																										
	第2会場 (大講堂)	18F-11 黒潮に起因する中・小規模現象のカラ	1	2	3	4	5	6	7	8	9			10																																																																																								
	第3会場 (22番)	18F-05 海洋酸性化と温暖化の生態系への影響評価	1	2	3	4	5	6	7	8	9			10																																																																																								
	第4会場 (32番)	18F-18 海洋物理一般1	1	2	3	4	5	6	7	8	9			10																																																																																								
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100

9月28日	第1会場 (白昼館)	18F-09 中緯度海洋の果たす役割	11	12	13	14	15	16	17	18	19	18F-09 中緯度海洋の果たす役割 18F-07 乱流・混合に関する研究の展望 18F-13 海洋教育・アウトリーチ活動の実践と課題 18F-10 海盆を結ぶ海峡の様々な役割																																																																																										
	第2会場 (大講堂)	18F-07 乱流・混合に関する研究の展望	1	2	3	4	5	6	7	8	9																																																																																											
	第3会場 (22番)	18F-13 海洋教育・アウトリーチ活動の実践と課題	1	2	3	4	5	6	7	8	9																																																																																											
	第4会場 (32番)	18F-10 海盆を結ぶ海峡の様々な役割	1	2	3	4	5	6	7	8	9																																																																																											
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100

9月29日	第2会場 (大講堂)	東京湾の過去・現在・未来																								
第3会場 (22番)	新学術領域「海洋生命学の創設・物質循環・気候・生態系の維持と長期間変動の解明」																									

本字は特に理事委員を対象としたイベントです

9月26日(水) 午前

下線付き発表ID:若手賞選考対象者 アスタリスク付き発表ID:招待講演者

第1会場(白鷹館)		第2会場(大講義室)	
	18F-02 沿岸域の海洋循環と物質循環 田中 潔(東大気海洋研)・森本 昭彦(愛媛大)・ 一見 和彦(香川大)・速水 祐一(佐賀大)		18F-16 海洋と大気の力学 尾形 友道(JAMSTEC)・田村 仁(港湾技研)・ 相木 秀則(名大宇宙地球環境研)・三寺 史夫(北大 低温研)
9:30	18F-02-1 ★座長 田中潔(東大気海洋研) やませに励起される陸奥湾の底入り潮と関連する海況変化につ いて ○藤峯里美(九大)・磯辺篤彦(九大)・扇田いづみ(青森県水総 研)	9:30	18F-16-1* ★座長 田村仁(港湾技術研究所) 深海域における海洋外部重力波の伝播 ○利根川貴志(JAMSTEC)・深尾良夫(JAMSTEC)・西田究(東大 地震研)塩原肇(東大地震研)・杉岡裕子(神戸大)・伊藤亜紀 (JAMSTEC)・山下幹也(JAMSTEC)
9:45	18F-02-2 双方向音波送受信実験より得られた日平均流と瀬戸内海の東西 の水位差の関係 ○谷口直和(広大)・荒井正純(広大)	9:45	18F-16-2 台風・爆弾低気圧に対する海洋応答の観測的研究 ○吉田聡(京大防災研)・細田滋毅(JAMSTEC)・有吉慶介 (JAMSTEC)美山透(JAMSTEC)・佐藤克文(東大気海洋研)・ 檜崎友子(東大気海洋研)・福岡拓也(東大気海洋研)・米原 善成(東大気海洋研)・後藤佑介(東大気海洋研)・宮澤泰正 (JAMSTEC)・土井威志(JAMSTEC)
10:00	18F-02-3 宮城県雄勝湾における低塩分水の出現とそれに伴う密度流 ○高橋大介(東海大)・金子健司(東北大)・峰岸有紀(東大)・笥 茂穂(水研機構東北水研)・遠藤光(広大)・関沢彩真(東北大)・ 長澤一衛(東北大)・尾定誠(東北大)	10:00	18F-16-3 2017年9月に発生した日本南岸黒潮大蛇行に伴う海底圧力変動 ○永野憲(JAMSTEC)・山下裕亮(京大)・長谷川拓也(東北大) 有吉慶介(JAMSTEC)・松本浩幸(JAMSTEC)・篠原雅尚(東大)
10:15	<u>18F-02-4</u> サハリン島南部Aniva湾における夏季の表層時計回り循環流 ○堀尾一樹(北大院)・磯田豊(北大院)	10:15	18F-16-4 熱塩循環のエネルギー論に見るブシネスク近似への誤解 ○丸山清志(防大)
10:30	18F-02-5 有明海における潮汐の長期変動: 湾共鳴に対する地形変化と摩 擦抵抗の効果 ○堤英輔(九大応力研)	10:30	18F-16-5 モノドロミー行列の直接計算による内部波ビームの安定性解析 ○大貫陽平(九大応力研)
10:45	18F-02-6 ★座長 森本 昭彦(愛媛大沿岸セ) 2つの潮流調和定数の差の評価 ○滝川哲太郎(長大)・森本昭彦(愛媛大沿岸セ)・千手智晴(九 大応力研)	10:45	<u>18F-16-6</u> ★座長 松浦知徳(富山大院) 地衡流中における近慣性波の発生と伝搬に関する数値実験 ○西元拓也(九大院)・大貫陽平(九大応力研)
11:00	18F-02-7 河口付近の微細構造による内湾規模の塩分分布への影響 ○岩中祐一(九大応力研)・磯辺篤彦(九大応力研)	11:00	<u>18F-16-7</u> 水面波にともなう粘性応力の数値計算 ○藤原泰(京大院)・吉川裕(京大院)・松村義正(東大気海洋 研)
11:15	18F-02-8 ドローンによる沿岸海洋過程の高解像観測手法の開発 ○石元伸(九大院)・木田新一郎(九大応力研)・三寺史夫(北大 低温研)・田中潔(東大気海洋研)	11:15	18F-16-8 北太平洋域における波浪推算 ○久木幸治(琉球大学)
11:30	18F-02-9 船舶観測データによる大阪湾に出現するフロントの検出 ○林美鶴(神戸大)・中田聡史(環境研)・磯辺篤彦(九大)	11:30	18F-16-9 うねり性波浪の計量化と寄り回り波解析 ○田村仁(港空研)
11:45	18F-02-10 駿河湾における河川による淡水フラックスの見積もり 川崎睦実(東海大)・○植原量行(東海大)・平野雄也(東海大院)		

9月26日(水) 午前

下線付き発表ID: 若手賞選考対象者 アスタリスク付き発表ID: 招待講演者

開始時刻	第3会場(22番)	開始時刻	第4会場(32番)
	18F-01 極域・寒冷域の海洋環境変動に関する分野横断的研究 平野 大輔(北大低温研)・小野 純(JAMSTEC)・ 高尾 信太郎(国立極地研)・漢那 直也(北大北極域セ)		18F-19 海洋化学一般  プログラム編成委員会
9:45	★座長 平野大輔(北大低温研) 18F-01-1 18F-01 趣旨説明(5分)	9:30	18F-19-1 ★座長 安井沙織(海洋大) 西部北太平洋亜熱帯定点における各種リンプールの短期変動 ○橋濱史典(海洋大)・佐藤岳(海洋大)・加藤遥(海洋大)・長井健容(海洋大)・山口珠葉(東大院)・齊藤宏明(東大大気海洋研)・小川浩史(東大大気海洋研)
9:50	18F-01-1 東南極・白瀬氷河氷舌の底面融解 ○平野大輔(北大低温研)・田村岳史(極地研)・大島慶一郎(北大低温研)・牛尾収輝(極地研)・清水大輔(極地研)・小野数也(北大低温研)・野口智英(マリンワークジャパン)・青木茂(北大低温研)	9:45	18F-19-2 西部北太平洋亜熱帯域における粒状リン成分組成の時空間変動 ○笹岡洋志(海洋大院)・橋濱史典(海洋大)・安田一郎(東大大気海洋研)・石井雅男(気象研)
10:05	18F-01-2 南極ラングホプデ氷河における氷河下の海洋環境 ○山根志織(北大院)・杉山慎(北大低温研)・箕輪昌紘(チリアウストラル大学物理数学研究所)・伊藤優人(北大低温研)	10:00	18F-19-3 北太平洋亜熱帯域における粒状ポリリン酸の東西分布 ○杉山貴紀(海洋大院)・橋濱史典(海洋大)・加藤遥(海洋大院)・齋藤宏明(東大大気海洋研)
10:20	18F-01-3 グリーンランド北西部Bowdoinフィヨルドにおける氷河水中融解水の分布 ○大橋良彦(北大低温研)・青木茂(北大低温研)・杉山慎(北大低温研)・北極セ)・漢那直也(北大北極セ)・榊原大貴(北大北極セ)・松村義正(東大大気海洋研)	10:15	18F-19-4 海水中の尿素の高感度自動分析法の開発 ○武田典子(海洋大院)・橋濱史典(海洋大)・神田穂太(海洋大)・石井雅男(気象研)
10:35	18F-01-4 グリーンランド北西部におけるカービング氷河前縁フィヨルドの海水特性 ○漢那直也(北大北極セ)・杉山慎(北大低温研)・北大北極セ)・榊原大貴(北大北極セ)・深町康(北大低温研)・北大北極セ)・北大北極グローバル)・野村大樹(北大)・北大北極セ)・北大北極グローバル)	10:30	18F-19-5 日本海中層に出現する数十kmスケールの栄養塩濃度の擾乱 ○児玉武稔(水研機構日水研)
			18F-14 高精度海洋観測に基づく 長期変動研究とそれを支える計測分析標準の開発  内田 裕(JAMSTEC)・中野 俊也(気象庁)・勝又 勝郎(JAMSTEC)・石井 雅男(気象研)・細田 滋毅(JAMSTEC)・青山 道夫(福島大)・粥川 洋平(産総研)
10:50	★座長 小野 純(JAMSTEC) 18F-01-5 局所的に強いベアリング海峡通過流が引き起こす海底堆積有機物の巻き上げ ○阿部泰人(北大院)・三瓶真(北大院)・平譚享(北大院)和賀久朋(北大院)・西野茂人(JAMSTEC)・大木淳之(北大院)	10:45	18F-14-1 ★座長 内田裕(JAMSTEC) 18F-14 趣旨説明(5分)
11:05	18F-01-6 チュクチ海ポリニヤ域における音響・光学測器による物質循環過程の観測 ○伊藤優人(北大低温研)・大島慶一郎(北大低温研)・深町康(北大低温研)Hajo Eicken(アラスカ大IARC)・Andrew R. Mahoney(アラスカ大GI)・Joshua Jones(アラスカ大GI)	10:50	18F-14-1 栄養塩測定用海水標準物質(RMNS)の認証方法について ○藤井武史(環境総合テクノス)・北尾隆(環境総合テクノス)・嶋本晶文(環境総合テクノス)・光田均(環境総合テクノス)・青山道夫(JAMSTEC/福島大学)・村田昌彦(JAMSTEC)
11:20	18F-01-7 CryoSat-2レーダー高度計観測データから導出したオーストラリア一南極海盆における海洋循環像 ○溝端浩平(海洋大)・嶋田啓資(海洋大)	11:05	18F-14-2 向上しつつある比較可能性: 認証栄養塩標準CRMを使ったIOCCP-JAMSTEC国際共同実験結果 ○青山道夫(JAMSTEC)・国際共同実験参加者
11:35	18F-01-8 Wind forced near-inertial period internal waves at the Antarctic Circumpolar Current ○Azevedo Matheus(海洋大院)・北出裕二郎(海洋大)	11:20	18F-14-3 気象庁における栄養塩測定用海水標準物質を用いた観測 ○中野俊也(気象庁)・笹野大輔(気象庁)・北川隆洋(気象庁)・永井直樹(気象庁)・佐藤憲一郎(MWJ)・鎌田稔(MWJ)・有井康博(MWJ)・曾根知実(MWJ)・青山道夫(JAMSTEC/福島大)
		11:35	18F-14-4 GO-Shipデータを用いた等密度面Argo格子データの評価と長期変動の検討 ○瀬藤慎也(JAMSTEC)
		11:50	18F-14-S1 18F-14 総合討論I(10分)

9月26日(水) 午後

下線付き発表ID:若手賞選考対象者 アスタリスク付き発表ID:招待講演者

開始時刻	第1会場(白鷹館)	開始時刻	第2会場(大講義室)
	<p>18F-02 沿岸域の海洋循環と物質循環</p> <p>田中 潔(東大大気海洋研)・森本 昭彦(愛媛大)・ 一見 和彦(香川大)・速水 祐一(佐賀大)</p> <p>★座長 速水 祐一(佐賀大農)</p>		<p>18F-16 海洋と大気の力学</p> <p>尾形 友道(JAMSTEC)・田村 仁(港湾技研)・ 相木 秀則(名大宇宙地球環境研)・三寺 史夫(北大低温研)</p> <p>★座長 尾形友道(JAMSTEC)</p>
14:30	<p>18F-02-11 Mixing and biological controls of carbonate saturation in a large liver dominated ocean margin at the Gulf of Mexico ○黄蔚人(国立中山大学)・Wei-Jun Cai(University of Delaware)・Xinping Hu(Texas A&amp;M)</p>	14:30	<p>18F-16-10 NPZ-反応拡散系におけるクロロフィルa軸対称パターンの解明 黒田雄斗(富山大院)・○松浦知徳(富山大院)・池田榮雄(富山 大院)</p>
14:45	<p>18F-02-12 Submarine Groundwater Discharge helps making nearshore waters heterotrophic 王樹倫(高海科大)・○陳鎮東(中山大)・Ting-Hsuan Huang(中山 大)曾筱君(中山大)・雷漢杰(海科中心)・彭宗仁(中興大)・雷佳 (廈門大)・張勁(富山大)・楊麗陽(福州大)・高學魯(中國科學 院)・羅建育(海軍官校)・Fu-Wen Kuo(海生館)</p>	14:45	<p>18F-16-11 ブラジル・マルビナス合流域の亜熱帯前線・亜南極前線への分岐 の力学 ○三寺史夫(北大低温研)・東弓弦(北大)・Chou Hung-Wei(北 大)・青木茂(北大低温研)</p>
15:00	<p>18F-02-13 瀬戸内海における窒素・リンの起源とその長期変動 ○阿保勝之(水研機構瀬戸内水研)</p>	15:00	<p><u>18F-16-12</u> Dynamics of Barotropic Water Exchange between the Okhotsk and Pacific by Tidal Effects ○周宏偉(北大院)・三寺史夫(北大低温研)・西川はつみ(北大 低温研)</p>
15:15	<p>18F-02-14 秋季におけるワカメ養殖場への栄養塩供給予測 ○筑茂穂(水研機構東北水研)・内記公明(岩手県水技セ)・児玉 琢哉(岩手県水技セ)和川拓(水研機構日水研)・黒田寛(水研機 構北水研)・伊藤進一(東大大気海洋研)</p>	15:15	<p>18F-16-13 熱帯インド洋の表層季節波動のライフサイクル解析 ○相木秀則(名大宇宙地球環境研)</p>
15:30	<p>18F-02-15 東京湾における底層DOの近年の変化について ○安藤晴夫(東京都環境科研)・橋本旬也(東京都環境科研)・石 井裕一(東京都環境科研)・牧秀明(環境研)</p>	15:30	<p>18F-16-14 インドネシア多島海および周辺海域における潮汐混合の影響 ○松原考平(九大院)・木田新一郎(九大応力研)・佐々木英治 (JAMSTEC)・古恵亮(JAMSTEC)</p>
15:45	<p>18F-02-16 相模湾沿岸域での栄養塩動態と植物プランクトン群集の応答 ○荒功一(日大院生物資源)・島本章広(日大院生物資源)・塩本 明弘(東農大生物産業)</p>	15:45	<p>18F-16-15 渦解像海洋モデル(OFE)で再現された137E観測線の塩分トレ ンドとそのメカニズム ○尾形友道(JAMSTEC)・野中正見(JAMSTEC)</p>
16:00	<p>18F-02-17 沿岸海域における夜光虫([cal Noctiluca scintillans])の生物量 と生態系における役割 ○多田邦尚(香大)・北辻さほ(水研機構瀬戸内水研)・佐藤修三 (香大農)・野村美加(香大農)・朝日俊雅(香大農)・山口一岩(香 大農)・一見和彦(香大瀬戸ウチ研セ庵治)</p>	16:00	<p><u>18F-16-16</u> Seasonality velocity variation over the entire Kuroshio path - Data Analysis and Numerical Experiments - ○張振龍(鹿大)・中村裕彦(鹿大)・朱曉華(中国第二海洋研)</p>
16:15	<p>18F-02-18 有明海奥高濁度域における満潮時および干潮時の珪藻の増 殖環境評価 ○山口聖(佐賀県有明水振セ)・太田洋志(佐賀県有明水振セ)・ 津城啓子(佐賀県有明水振セ)・三根崇幸(佐賀県有明水振セ)</p>	16:15	<p><u>18F-16-17</u> 枕崎湾における気象津波(あびき)の発生機構-増幅過程の定 量的評価- ○福澤克俊(東大院)・日比谷紀之(東大院)</p>
16:30	<p>18F-02-19 有明海奥部におけるサルボウ放流による赤潮軽減効果の検証 ○速水祐一(佐賀大)・木村圭(佐賀大)・吉野健児(水俣病研セ)</p>	16:30	<p>18F-16-18 2018年1月上旬に高知県で発生した 潮位副振動に関する解析 ○田中健路(広島工大)</p>

下線付き発表ID:若手賞選考対象者 アスタリスク付き発表ID:招待講演者

開始時刻	第3会場(22番)	開始時刻	第4会場(32番)
	<p>18F-01 極域・寒冷域の海洋環境変動に関する分野横断的研究</p> <p>平野 大輔(北大低温研)・小野 純(JAMSTEC)・高尾 信太郎(国立極地研)・漢那 直也(北大北極域セ)</p>		<p>18F-14 高精度海洋観測に基づく長期変動研究とそれを支える計測分析標準の開発</p> <p>内田 裕(JAMSTEC)・中野 俊也(気象庁)・勝又 勝郎(JAMSTEC)・石井 雅男(気象研)・細田 滋毅(JAMSTEC)・青山 道夫(福島大)・粥川 洋平(産総研)</p>
14:30	<p>★座長 漢那 直也(北大北極域セ)</p> <p>18F-01-9* 北極海の海水状況と航路利用・航行の分析 ○大塚夏彦(北大)・Li Xiaoyang(北大)</p>	14:30	<p>★座長 青山道夫(福島大)</p> <p>18F-14-5 塩分測定の実状と高精度化に関する研究 ○内田裕(JAMSTEC)</p>
14:50	<p>18F-01-10 北極海夏季最大波高の経年的変化と北極低気圧について ○早稲田卓爾(東大院)・野瀬毅彦(東大院)・Adrean Webb(京大防災研)</p>	14:45	<p>18F-14-6* 絶対塩分に関するSiTレーザブルな測定方法の開発 ○粥川洋平(産総研)・内田裕(JAMSTEC)</p>
15:05	<p>18F-01-11 海上衛星を用いた秋季太平洋側北極海における植物プランクトン群集変動の解析 ○和賀久朋(北大院)・平譚寧(北大院)</p>	15:00	<p>18F-14-7 日本海洋学会による海洋観測ガイドラインの編集・発行 ○小笠恒夫(水研機構国際水研)・青山道夫(福島大学/JAMSTEC)・内田裕(JAMSTEC)・河野健(JAMSTEC)・太田秀和(KANSOテクノス)・小川浩史(東大大気海洋研)・小畑元(東大大気海洋研)・齋藤宏明(東大大気海洋研)・成田尚史(東海大)・永井直樹(気象庁)・中野俊也(気象庁)・宮尾孝(気象庁)</p>
15:20	<p>★座長 高尾 信太郎(極地研)</p> <p>18F-01-12 北部ベーリング海域における植物プランクトン群集と環境との関係 ○深井悠里(北大院)・松野孝平(北大院、北大北極セ)・阿部義之(北大院)・大木淳之(北大院、北大北極セ)・山口篤(北大院、北大北極セ)・今井一郎(北大院)</p>	15:15	<p>18F-14-S2 18F-14 総合討論2(15分)</p>
15:35	<p>18F-01-13 東部フラム海峡に係留されたセジメントラップにスウィマーとして捕集された浮遊性カイアシ類の季節変化 ○徳弘航季(北大院)・Eva-Maria Nothig(AWI)・阿部義之(北大院、北大北極セ)・藤原周(JAMSTEC)・松野孝平(北大院水、北大北極セ)・山口篤(北大院、北大北極セ)</p>	15:30	<p>18F-08 海洋生態系を理解するための新たな試み S. Lan Smith(JAMSTEC)・山崎 秀勝(海洋大)</p> <p>★座長 笹井義一(JAMSTEC)</p> <p>18F-08-1 Micro-scale patchiness enhances trophic transfer efficiency ○山崎秀勝(海洋大)・Anupam Priyadarshi(BHU)・Lan Smith(JAMSTEC)・田中衛(海洋大)・Sandip Mandal(PHFI)</p>
15:50	<p>18F-01-14 南大洋における植物プランクトン現存量の長期変動 ○高尾信太郎(極地研)・真壁竜介(極地研)・小達恒夫(極地研)</p>	15:45	<p>18F-08-2 1次元NP-closureモデルを用いた植物プランクトン量の長期予測 ○今村恭平(海洋大院)・山崎秀勝(海洋大)</p>
16:05	<p>18F-01-S 18F-01 総合討論(10分)</p>	16:00	<p>18F-08-3 Micro-scale variability impacts the outcome of competition between difference modeled size classes of phytoplankton Sandip Mandal(PHFI)・○Sherwood Lan Smith(JAMSTEC)・Anupam Priyadarshi(BHU)・山崎 秀勝(海洋大)</p>
		16:15	<p>18F-08-4 東シナ海黒潮におけるメゾ動物プランクトンの摂餌圧 ○加留福太郎(鹿大院)・小針統(鹿大)・本間大賀(鹿大院)・金山健(鹿大院)・久米元(鹿大)・一宮睦雄(熊本大環境共生)・小森田智大(熊本大環境共生)</p>
		16:30	<p>18F-08-5 海洋酸性化に係る現況予測モデルの開発II ○石津美穂(JAMSTEC)・宮澤泰正(JAMSTEC)・角田智彦(海洋政策研究所)・郭新宇(愛媛大学 JAMSTEC)</p>
		16:45	<p>18F-08-6 The formation processes of phytoplankton growth and decline in mesoscale eddies in the western North Pacific Ocean ○Yu-Lin Chang(JAMSTEC)・Yasumasa Miyazawa(JAMSTEC)・Lie-Yauw Oey(NCU)・Tsubasa Kodaira(University of Tokyo)・Shihming Huang(NCU)</p>

下線付き発表ID:若手賞選考対象者 アスタリスク付き発表ID:招待講演者

開始時刻	第1会場(白鷹館)	開始時刻	第2会場(大講義室)
	<p>18F-03 熱帯の物理・化学・生物</p> <p>東塚 知己(東大)・升本 順夫(東大)・ 齊藤 宏明(東大気海洋研)・本多 牧生(JAMSTEC)・ 長谷川 拓也(東北大理)・名倉 元樹(JAMSTEC)・時長 宏樹(京大防災研)</p>		<p>18F-11 黒潮に起因する中・小規模現象の力学</p> <p>田中 祐希(東大院理)・遠藤 貴洋(九大応力研)</p>
9:40	<p>★座長 東塚知己(東大)</p> <p>18F-03-1 18F-03 趣旨説明(5分)</p>	9:30	<p>★座長 田中祐希(東大院理)</p> <p>18F-11-1 台湾東方の海嶺を通過する黒潮域で観測された強い鉛直混合 ○松野 健(九大応力研)・堤 英輔(九大応力研)・遠藤貴洋(九大 応力研)酒井秋絵(九大院総理工)・Yiing-Jang Yang(国立台湾 大)・Sen Jan(国立台湾大)・郭 新宇(愛媛大沿岸セ)</p>
9:45	<p>18F-03-1 太平洋熱帯域における表層CO2分圧・栄養塩の季節・経年変動 ○安中さやか(JAMSTEC)・額 纈慎也(JAMSTEC)・村田昌彦 (JAMSTEC)・Peter Strutton(タスマニア大)・Adrienne Sutton (NOAA)・中岡慎一郎(国立環境研)・野尻幸宏(弘前大)</p>	9:45	<p>18F-11-2 トカラ海峡の黒潮-海山相互作用で生じるシア構造と鉛直混合お よび水塊変質 ○堤英輔(九大応力研)・松野健(九大応力研)・千手智晴(九大 応力研)・遠藤貴洋(九大応力研)・長谷川大介(水研機構東北水 研)・長井健容(海洋大院)・中村啓彦(鹿大)・仁科文子(鹿大)・ 郭新宇(愛媛大沿岸セ)</p>
10:00	<p>18F-03-2 太平洋赤道域における海洋酸性化とそのメカニズム ○石井雅男(気象研)・Keith B. Rodgers(プリンストン大学)・遠山 勝也(気象研)小杉如央(気象研)・小野恒(気象研)・笹野大輔 (気象庁)・延与和敬(気象庁)・中野俊也(気象庁)・吉川久幸(北 大)・Daniele Iudicone(アントンドーン動物研)・Olivier Aumont (LOCEAN)・Richard A. Feely(NOAA-PMEL)</p>	10:00	<p>18F-11-3 トカラ海峡海上を流れる黒潮によって発生する慣性-対称不安 定と乱流散逸の直接観測および数値実験 ○長井健容(海洋大)・長谷川大介(水研機構東北水研)・堤英輔 (九大応力研)・中村啓彦(鹿大)・仁科文子(鹿大)・千手智晴(九 大応力研)・遠藤貴洋(九大応力研)・井上龍一郎(JAMSTEC)・ Amit Tandon(UMass Dartmouth)</p>
10:15	<p>18F-03-3 太平洋赤道域における海洋酸性化とそのメカニズム - 粒子追 跡解析によるメカニズムの考察 - ○遠山勝也(気象研)・Keith Rodgers(プリンストン大学)・石井雅 男(気象研)Daniele Iudicone(アントンドーン動物研究所)・Bruno Blanke(LPO)・Olivier Aumont(LOCEAN)</p>	10:15	<p>18F-11-4 東シナ海陸棚縁辺部で観測された内部ソリトン波列 ○遠藤貴洋(九大応力研)・堤英輔(九大応力研)・松野健(九大 応力研)・Chang-Su Hong(KIOST)・Gyu-Nam Baek(KIOST)・伊 藤母子(京大院理)・Ji Fei(愛媛大沿岸セ)・嶋田早希(愛媛大沿 岸セ)・Jae Hak Lee(KIOST)</p>
10:30	<p>18F-03-4 CMIP5モデルでの熱帯太平洋における湧昇流の将来変化とその メカニズム ○寺田美緒(北大院)・見延庄士郎(北大院)・Curtis Deutsch (UW)</p>	10:30	<p>18F-11-5 伊豆諸島周辺海域における内部潮汐の発生と表層水温の低下 について ○小平翼(東大院)・早稲田卓爾(東大院)</p>
10:45	<p>18F-03-5 エルニーニョ/南方振動の持続性と大西洋ニール現象 ○時長 宏樹(京大防災研)・Ingo Richter(JAMSTEC)・小坂 優 (東大先端技セ)</p>	10:45	<p>18F-11-6 高知県東岸の急潮(2) ○寄高博行(高知大黒潮圏)・猪原亮(高知水試)</p>
11:00	<p>18F-03-6 風-混合層-海面水温フィードバック ○片岡崇人(JAMSTEC)・木本昌秀(東大気海洋研)・渡部雅浩 (東大気海洋研)・建部洋晶(JAMSTEC)</p>	11:00	<p>18F-11-7 ★座長 遠藤貴洋(九大応力研) 四国沖暖水渦の諸特性 ○蓮沼啓一(海洋総合研)・北村尚士(海洋総合研)・山中浩一郎 (海洋総合研)・岸田操(海洋総合研)・瀬口衣里(海洋総合研)</p>
11:15	<p>18F-03-7 ★座長 本多牧生(JAMSTEC) ニルガルー・ニールニョ/ニールニャ現象に伴う雲-短波放射-海面水 温フィードバック ○東塚知己(東大)・Pascal Oettli(JAMSTEC)</p>	11:15	<p>18F-11-8 2017年黒潮大蛇行発生時における暖水波及の観測 ○清水勇吾(水研機構中央水研)・伊藤大樹(水研機構中央水 研)・安倍大介(水研機構中央水研)・岡崎誠(水研機構国際水 研)</p>
11:30	<p>18F-03-8 Anatomy of temperature and salinity variability associated with the Indian Ocean Dipole ○木戸晶一郎(東大)・東塚知己(東大)・Weiqing Han(コロラド大 ポールダー校)</p>	11:30	<p>18F-11-9 日本沿岸海況監視予測システムにおける黒潮と暖水波及 ○広瀬成章(気象研)・碓水典久(気象研)・坂本圭(気象研)辻野 博之(気象研)・山中吾郎(気象研)・中野英之(気象研)・浦川昇 吾(気象研)・豊田隆寛(気象研)・藤井陽介(気象研)・高野洋雄 (気象研)</p>
11:45	<p>18F-03-9 2017年12月に観測されたスマトラ島南西沿岸部における水温・ク ロロフィル変動 ○堀井孝憲(JAMSTEC)・植木巖(JAMSTEC)・茂木耕作 (JAMSTEC)・Kelvin J. Richards(ハワイ大学/IPRC)・松本和彦 (JAMSTEC)・安藤健太郎(JAMSTEC)</p>	11:45	<p>18F-11-10 黒潮大蛇行中の深層の動き ○美山透(JAMSTEC)・宮澤泰正(JAMSTEC)・Sergey M. Varlamov(JAMSTEC)</p>
12:00	<p>18F-03-10 Atmospheric processes on the South China sea winter cold tongue strength ○蕭詳策(東大)・東塚知己(東大)</p>	12:00	<p>18F-11-11 アガラス海流蛇行の発生力学とその経年変動 ○山上遥航(東京大学)・東塚知己(東京大学)・Bo Qiu(UHM)</p>
12:15	<p>18F-03-11 西部太平洋・東南アジア域における高解像度海洋同化システム の構築 ○大石俊(名古屋大学)・日原勉(JAMSTEC)・相木秀則(名大宇 宙地球環境研)・石坂丞二(名古屋大学)・宮澤泰正(JAMSTEC)・ 可知美佐子(JAXA)</p>	12:15	<p>18F-11-12 レイノルズ応力の幾何パラメタリゼーション ○青木邦弘(JAMSTEC)・升本順夫(東大院理)</p>

9月27日(木) 午前

下線付き発表ID:若手賞選考対象者 アスタリスク付き発表ID:招待講演者

開始時刻	第3会場(22番)	開始時刻	第4会場(32番)
	18F-20 海洋生物一般 プログラム編成委員会		18F-18 海洋物理一般1 プログラム編成委員会
9:30	18F-20-1 ★座長 渡辺剛(水研機構東北水研) 東京湾一黒潮水域における <i>Synechococcus</i> の色素タイプ毎の現 存量の測定 ○田口華麗(海洋大院)・武富啓晃(海洋大院)・長谷川徹(水研 機構西水研)・片野俊也(海洋大院)		
9:45	18F-20-2 光合成関連遺伝子 <i>psu</i> を有する細菌の多様性 ○高部由季(首都大理)・中井亮佑(産総研)	9:45	<del>18F-18-1</del> ★座長 境田太樹(東北大院) 複数の衛星観測から構築された海上風データセットの精度の時 間変動とその誤差要因に関する研究 ○小泉あゆみ(東海大院)・久保田雅久(東海大)・響田邦夫(東 海大)
10:00	18F-20-3 東京湾内2定点におけるクロロフィルa濃度の変遷 ○宮崎奈穂(海洋大院)	10:00	18F-18-2 GCOM-W/AMSR2 全天候海上風速データの精度評価 ○江淵直人(北大低温研)
10:15	18F-20-4 ★座長 片野俊也(海洋大) 夏季の北太平洋中高緯度海域における植物プランクトンの群集 構造 ○渡辺剛(水研機構東北水研)・宮本洋臣(水研機構東北水研)・ 谷内由貴子(水研機構東北水研)・奥山哲(水研機構東北水研)・富 士泰期(水研機構東北水研)・田所和明(水研機構東北水研)	10:15	18F-18-3 サンマ来遊予測モデルの開発 ○寛茂穂(水研機構東北水研)・阿保純一(水研機構東北水研)・ 奥山哲(水研機構東北水研)・富士泰期(水研機構東北水研)・石 村豊穂(茨城高専)・白井厚太郎(東大気海洋研)・伊藤進一 (東大気海洋研)
10:30	18F-20-5 西部北太平洋亜寒帯域の植物プランクトン群集の季節変動: 物 理・化学プロセスとの関係 ○藤木徹一(JAMSTEC)・喜多村稔(JAMSTEC)・細田滋毅 (JAMSTEC)・原田尚美(JAMSTEC)・脇田昌英(JAMSTEC)・三 野義尚(名大)	10:30	18F-18-4 トレーサー定常分布から鉛直拡散係数分布を推定する試み(2) ○岡岡(東京大学)
10:45	18F-20-6 気象衛星ひまわり8号を用いた西之島周辺海域における火山灰 沈着に対する植物プランクトンの増殖変化特徴 ○岩崎杉紀(防大)・浅井俊太(防大)	10:45	18F-18-5 海洋モデルにおけるアンサンブルデータ同化手法の比較検討 ○宮澤泰正(JAMSTEC)・Max Yaremchuk(米国防海軍研)・日原勉 (JAMSTEC)・Sergey M. Varlamov(JAMSTEC)・美山透 (JAMSTEC)・郭新宇(JAMSTEC)
11:00	<del>18F-20-7</del> 相模湾における浮遊性カイアシ類サフィリナ科の季節消長と体色 変化 ○大高佳奈(横国大)・高橋一生(東大院)・菊池知彦(横国大)・ 戸田龍樹(創価大)・下出信次(横国大)	11:00	<del>18F-18-6</del> ★座長 寛茂穂(水研機構東北水研) 日本及び東アジア沿岸における海面上昇とその不確実性 ○田村聡(北大院)・見延庄士郎(北大院)
	18F-05 海洋酸性化と温暖化の生態系への影響評価 小笠 恒夫(水研機構国際水研)・藤井 賢彦(北大)・芳村 毅(北大)		
11:15	18F-05-1 ★座長 未定 国内沿岸での長期炭酸化学環境の観測と水産生物への酸性化 影響 ○栗原晴子(琉大)・宮城里奈(琉大)・橋本和志(琉大)・安田直 子(琉大)・川合美千代(海洋大)・清水庄太(海洋大)・仲岡雅裕 (北大)・安孝珍(北大)	11:15	18F-18-7 気象庁MSM-GPVIによる北西太平洋の降水について ○日高一希(東北大院)・境田太樹(東北大院)
11:30	<del>18F-05-2</del> 海洋酸性化が亜寒帯沿岸域に及ぼす影響の評価・予測 ○山家拓人(北大院)・高尾信太郎(極地研)・藤井賢彦(北大院)	11:30	<del>18F-18-8</del> 若狭湾の水温変動と沖合の流動変動の関連性の検討 ○大西徹(福井県大院)・兼田淳史(福井県大)・桂田慶裕(福井 県水試)・森本昭彦(愛媛大学沿岸セ)・伊藤雅(水研機構日水 研)
11:45	18F-05-3 北西部北太平洋における海洋表層二酸化炭素分圧季節性の長 期傾向 ○石田明生(常葉大)	11:45	18F-18-9 若狭湾陸棚斜面域における流動構造の季節変動特性 ○兼田淳史(福井県大)・池田洗輝(福井県大)・手賀太郎(福井 県水試)
12:00	18F-05-4 神津島浅海熱水活動地帯におけるナチュラルアナログ ○下島公紀(海洋大)・佐藤徹(東大新領域)	12:00	18F-18-10 若狭湾環流発生前に丹後半島北方で観測された対馬暖流の離 接岸 ○井桁庸介(水研機構日水研)・兼田淳史(福井県大)・伊藤雅 (水研機構日水研)・福留研一(富山高専)・熊木豊(京都海洋 セ)・鮎川航太(福井県庁)
12:15	18F-05-S 18F-05 総合討論(15分)		

9月28日(金) 午前

下線付き発表ID:若手賞選考対象者 アスタリスク付き発表ID:招待講演者

開始時刻	第1会場(白鷹館)	開始時刻	第2会場(大講義室)
	18F-09 中緯度海洋の果たす役割 山口 凌平(東北大院)・東塚 知己(東大院理)・杉本 周作(東北大学際研)・西川 はつみ(北大低温研)・大石 俊(名大宇宙地球環境研)		18F-18 海洋物理一般2 プログラム編成委員会
	★座長 西川はつみ(北大低温研)		★座長 宮澤泰正(JAMSTEC)
9:30	18F-09-1 18F-09 趣旨説明(5分)	9:30	18F-18-11 Typhoon-induced extreme waves near Japan and wave energy attenuation by island sheltering ○Sasmal Kaushik(The University of Tokyo)・Waseda Takuji(The University of Tokyo)・Webb Adrean(Kyoto University)
9:35	18F-09-1 東シナ海黒潮上における雷発生数と降水量の日周期変動 ○朴隼赫(北大院理)・見延庄士郎(北大院理)・Katrina Virts(NASA)	9:45	18F-18-12 Three-dimensional evolutions of water mass anomalies in the upper North Pacific based on Argo data ○Tong Wang(Tohoku University)・Toshio Suga(Tohoku University)・Shinya Kouketsu(JAMSTEC)
9:50	18F-09-2 オホーツク海海氷による広域の海面熱フラックス変動 高橋祐輔(北大院)・○中村知裕(北大低温研)・中野渡拓也(極地研)	10:00	18F-18-13 全球における冬季塩分躍層の分布と年々変動 ○小田正人(北大院)・上野洋路(北大院)・安井桂(北大院)・三寺史夫(北大低温研究所)
10:05	18F-09-3 東シナ海の海面水温フロントの経年変動に対する大気応答の季節依存性 ○坂本圭太(北大院)・佐々木克徳(北大院)		18F-07 乱流・混合に関する研究の展望 山崎 秀勝(東京海洋大)・吉川 裕(京大)
			★座長 吉川裕(京大)
10:20	18F-09-4* 南北太平洋十年規模振動における熱帯からの遠隔影響と内部変動 ○小坂優(東大先端研)・Yu Zhang(中国海洋大)・謝尚平(スクリプス海洋研)・Jun-Chao Yang(中国海洋大)	10:15	18F-07-1 Measuring ocean turbulence and mixing: the past and the future ○山崎秀勝(海洋大)・Gregory Ivey(UWA)・田中衛(海洋大院)・青山航(海洋大院)
10:40	18F-09-5 ★座長 山口凌平(東北大院) 衛星観測データを用いた南半球中高緯度における海上風応力と海面水温の共通変動 ○八木雅文(東海大院)・轡田邦夫(東海大)・永延幹男(水研機構国際水研)	10:30	18F-07-2 乱流の長期観測とその変動要因 ○青山航(海洋大院)・山崎秀勝(海洋大)・Greg Ivey(UWA)
10:55	18F-09-6 温帯低気圧が引き起こす北太平洋亜熱帯前線域の海面水温低下 ○小橋史明(海洋大)・土井晴貴(海洋大)・岩坂直人(海洋大)	10:45	18F-07-3 Size distributions of marine aggregates in different aquatic systems ○竹内茉莉香(海洋大院)・Mark Doubell(SARDI)・George Jackson(Texas A&M)・山崎秀勝(海洋大)
11:10	18F-09-7 黒潮続流域の経年・十年規模変動における海洋の自励的変動 ○野中正見(JAMSTEC)・佐々木英治(JAMSTEC)・田口文明(東大先端研)	11:00	18F-07-4 乱流と動物プランクトン:DVMへの影響 ○田中衛(海洋大院)・山崎秀勝(海洋大)・Gregory N. Ivey(UWA)・遠藤宜成(東北大)・Scott Gallager(WHOI)
11:25	18F-09-8 FORA-WNP30でみた黒潮続流南方海域の長期変動 ○岩坂直人(海洋大)・小橋史明(海洋大)	11:15	18F-07-5 伊豆大島沿岸における内部潮汐による乱流の観測 ○和田洸洋(海洋大院)・本間光(IOLR)・山崎秀勝(海洋大)・長井健容(海洋大)
11:40	18F-09-9 古海洋・古気候記録にみられる日本周辺のイワシ類の個体数と中緯度古気候指標の数百年規模変動 ○加三千宣(愛媛大)・山本正伸(北大)・佐川拓也(金沢大)・池原研(産総研)・入野智久(北大)・竹村恵二(京大)・武岡英隆(愛媛大)・杉本隆成(東海大)	11:30	18F-07-6 インドネシア多島海の水循環と鉛直混合 ○木田新一郎(九大)・佐々木英治(JAMSTEC)
11:55	18F-09-S 18F-09 総合討論(5分)	11:45	18F-07-S 18F-07 総合討論(15分)

9月28日(金) 午前

下線付き発表ID: 若手賞選考対象者 アスタリスク付き発表ID: 招待講演者

開始時刻	第3会場(22番)	開始時刻	第4会場(32番)
	18F-17 地球システムモデルを用いた気候研究の課題検討 建部 洋晶(JAMSTEC)・辻野 博之(気象研)・渡辺 路生(JAMSTEC)		18F-10 海盆を結ぶ海峡の様々な役割 広瀬 直毅(九大応力研)・広瀬 成章(気象研)・江淵 直人(北大低温研)・千手 智晴(九大応力研)
9:30	★座長 建部洋晶(JAMSTEC) 18F-17-1 18F-17 趣旨説明(5分)		
9:35	18F-17-1 統合的気候モデル高度化研究プログラムにおける地球環境変化予測 ○河宮未知生(JAMSTEC)・羽島知洋(JAMSTEC)・筒井純一(電中研)・荒川隆(高度情報科技研)・立入郁(JAMSTEC)・横島徳太(環境研)・統合プログラム企画メンバー(諸機関)	9:45	★座長 広瀬直毅(九大応力研) 18F-10-1* 水位差から推定される、過去50年の宗谷暖流流量とその対馬・津軽暖流流量との関係 ○大島慶一郎(北大)
9:55	18F-17-2 海洋・陸域の物質循環過程を高度化した地球システムモデル(MIROC-ES2)の開発 ○羽島知洋(JAMSTEC)・渡辺路生(JAMSTEC)・野口真希(JAMSTEC)・山本彬友(JAMSTEC)・建部洋晶(JAMSTEC)・伊藤昭彦(環境研)・伊藤彰記(JAMSTEC)・阿部学(JAMSTEC)・山崎大(東大)・渡辺真吾(JAMSTEC)・河宮未知生(JAMSTEC)・ほかMIROC-ES2 開発者	10:05	18F-10-2 海洋レーダーで検出した対馬海峡における地衡流の経年変動 ○青谷裕史(九大)・磯辺篤彦(九大応力研)・上原克人(九大応力研)・岩崎慎介(寒地土木研)
10:10	18F-17-3 CMIP5モデル結果解析による地球温暖化が海洋基礎生産に与える影響の定量的評価 中村有希(東大)・岡頭(東大)	10:20	18F-10-3 対馬海峡横断フェリーの航路と通過流量の再推定 ○内海勇哉(九大院)・高山勝巳(九大応力研)・広瀬直毅(九大応力研)
10:25	18F-17-4 東部赤道太平洋における将来の溶存酸素変動の不確実性 ○重光雅仁(JAMSTEC)・山本彬友(JAMSTEC)・岡頭(東大)・山中康裕(北大)	10:35	18F-10-4 高解像度海面水温データに対する対馬海峡域の大気応答 ○趙寧(九大応力研)・劉天然(九大応力研)・広瀬直毅(九大応力研)・岩崎慎介(寒地土木研)
10:40	18F-17-S 18F-17 総合討論(15分)	10:50	18F-10-B 18F-10 休憩(10分)
	18F-13 海洋教育・アウトリーチ活動の実践と課題 丹羽 淑博(東大海洋アライアンス・教育問題研究会)・市川 洋(教育問題研究会)・嚮田 邦夫(東海大・教育問題研究会)		
10:55	★座長 市川洋(教育問題研究会) 18F-13-1 小中学校の教科書における海洋の記述の変遷 ○窪川かおる(東大海洋アライアンス)	11:00	★座長 広瀬成章(気象研) 18F-10-5 津軽海峡の浅瀬地形上海面に筋目を形成する内部波の観測と数値実験 ○山口卓也(北大院)・磯田豊(北大院)・向井徹(北大院)・小林直人(北大)
11:10	18F-13-2 海洋環境教育のための出前授業の実践 ○石丸隆(海洋大)・宮嶋隆行(葛西臨海環教フ)・宮崎(堀本)奈穂(海洋大)・川辺みどり(海洋大)	11:15	18F-10-6 海底地形が海流の流れに与える影響 ○高原淳史(九大院)・広瀬直毅(九大応力研)
11:25	18F-13-3 海洋を題材にした高校数学の授業展開 ○丹羽淑博(東大)・石橋太加志(東大附属中)・今野雅典(東大附属中)	11:30	18F-10-7 日本海における対馬暖流・極前線の流路の抽出 ○矢部いつか(東大大気海洋研)・川口悠介(東大大気海洋研)・和川拓(水研機構日水研)・藤尾伸三(東大大気海洋研)
11:40	18F-13-4 サイエンス・ベースの新たな海の産学官民連携に向けて ○角田智彦(笹川平和財団)・神田稯太(海洋大)・窪川かおる(東大)・佐々木剛(海洋大)・塩原泰(海洋産業研究会)・杉野弘明(東大)・徳永佳奈恵(東大)・古川恵太(笹川平和財団)	11:45	18F-10-8 日本沿岸海況監視予測システムによる日本海循環の再現 ○広瀬成章(気象研)・碓氷典久(気象研)・坂本圭(気象研)・辻野博之(気象研)・山中吾郎(気象研)・中野英之(気象研)・浦川昇吾(気象研)・豊田隆寛(気象研)・藤井陽介(気象研)・高野洋雄(気象研)

下線付き発表ID:若手賞選考対象者 アスタリスク付き発表ID:招待講演者

開始時刻	第1会場(白鷹館)	開始時刻	第2会場(大講義室)
	<p>18F-09 中緯度海洋の果たす役割</p> <p>山口 凌平(東北大院)・東塚 知己(東大院理)・杉本 周作(東北大学際研)・西川 はつみ(北大低温研)・大石 俊(名大宇宙地球環境研)</p>		<p>18F-06 我が国の水産資源を支える鍵となる南九州の海洋生態系</p> <p>一宮 睦雄(熊本大環境共生)・吉江 直樹(愛媛大沿岸セ)・中村 啓彦(鹿大)・小針 統(鹿大)・渡慶 次力(宮崎水試)</p>
14:30	<p>★座長 大石俊(名大宇宙地球環境研)</p> <p><u>18F-09-10</u> 北太平洋西部亜寒帯域における海洋中規模渦の微細構造</p> <p>○岡田友希(北大院)・上野洋路(北大院)・田中雄大(水研機構東北水研)・伊藤幸彦(東大大気海洋研)・安田一郎(東大大気海洋研)</p>	14:30	<p>★座長 吉江直樹(愛媛大CMES)</p> <p>18F-06-1 18F-06 趣旨説明(1分)</p> <p>18F-06-1* 魚類の産卵場及び育成場としての北部薩南海域の重要性について</p> <p>○久米元(鹿大)・小針統(鹿大)・一宮睦雄(熊本大)・小森田智大(熊本大)・平井惇也(東大)・相田真希(JAMSTEC)・兵藤不二夫(岡大)・竹田力(鹿大)・重村太一(鹿大)・黒田大海(鹿大)・吉永尚平(鹿大)・中屋慧(鹿大)</p>
14:45	<p>18F-09-11 漂流ブイ観測から視る北太平洋移行領域の亜熱帯水輸送経路</p> <p>○西川はつみ(北大低温研)・三寺史夫(北大低温研)・奥西武(水研機構東北水研)・伊藤進一(東大大気海洋研)・和川拓(水研機構日水研)・長谷川大介(水研機構東北水研)・美山透(JAMSTEC)・金子仁(水研機構東北水研)</p>	14:46	<p><u>18F-06-2</u> 九州南方海域の垂表層に出現する低塩分水塊の分布と移流経路</p> <p>○米森陽祐(鹿大院)・仁科文字(鹿大)・中村啓彦(鹿大)・長谷川大介(水研機構東北水研)</p>
15:00	<p><u>18F-09-12</u> アガラス反転流域・北太平洋東部亜熱帯域の塩分前線の強化・緩和過程</p> <p>○大石俊(名大宇宙地球環境研)・桂将太(東大大気海洋研)・相木秀則(名大宇宙地球環境研)</p>	15:01	<p>18F-06-3 海洋レーダーで観測した日向灘の海面流況変動の特性</p> <p>○渡慶次力(宮崎水試)・藤井智史(琉大工)・池原日向(琉大工)・大城弘貴(琉大工)</p>
	<p>18F-15 海洋乱流の力学過程—パラメタリゼーションの高精度化へ向けて</p> <p>永井 平(東大院)・高橋 杏(東大院)・日比谷 紀之(東大院)</p>		
15:15	<p>★座長 永井平(東大院理)</p> <p>18F-15-1 豊後水道の内部潮汐</p> <p>○神田泰成(愛媛大院)・郭新宇(愛媛大沿岸セ)・森本昭彦(愛媛大沿岸セ)・堤英輔(九州大学応力研)</p>	15:16	<p><u>18F-06-4</u> 北部薩南海域における海洋環境と植物プランクトン現存量の季節変動</p> <p>○野宮岳人(熊本大院)・小森田智大(熊本大環境共生)・一宮睦雄(熊本大環境共生)・久米元(鹿大)・小針統(鹿大)</p>
15:30	<p>18F-15-2 順圧平均流が内部潮汐波の励起/伝播に与える影響</p> <p>○永井平(東大院)・日比谷紀之(東大院)</p>	15:31	<p>18F-06-5 鹿児島湾口域における春季ブルーム期の珪藻細胞密度と種組成</p> <p>美濃田亜祐美(熊本大環境共生)・野宮岳人(熊本大環境共生)・小森田智大(熊本大環境共生)・一宮睦雄(熊本大環境共生)・久米元(鹿大)・小針統(鹿大)</p>
15:45	<p><u>18F-15-3</u> ルソン海峡の海嶺直上で観測された高次モードの内部波</p> <p>○酒井秋絵(九大院)・千手智晴(九大応力研)・松野健(九大応力研)・堤英輔(九大応力研)・安田一郎(東大大気海洋研)・柳本大吾(東大大気海洋研)・李根涼(東大大気海洋研)・郭新宇(愛媛大沿岸セ)</p>	15:46	<p><u>18F-06-6</u> 東シナ海黒潮における微小動物プランクトンの摂餌圧</p> <p>○金山健(鹿大院)・小針統(鹿大)・本間大賀(鹿大院)・加留福太郎(鹿大院)・久米元(鹿大)・一宮睦雄(熊本大環境共生)・小森田智大(熊本大環境共生)</p>
16:00	<p>18F-15-4 乱流混合と波動混合について</p> <p>○和方吉信(九大応力研)</p>	16:01	<p>★座長 一宮 睦雄(熊本大環境共生)</p> <p>18F-06-7 急潮現象が鹿児島湾の魚類仔魚の群集構造に及ぼす影響</p> <p>○中屋慧(鹿大院)・久米元(鹿大)・小針統(鹿大)・竹田力(鹿大院)・一宮睦雄(熊本大環境共生)・小森田智大(熊本大環境共生)</p>
16:15	<p>18F-15-5 黒潮域における水平拡散係数のスケール依存性II</p> <p>○小松幸生(東大院新領域)・廣江豊(水研機構西海区水研)</p>	16:16	<p>18F-06-8 鹿児島湾湾口部における魚類仔魚の摂餌生態</p> <p>○黒田大海(鹿大院)・久米元(鹿大)・小針統(鹿大)・竹田力(鹿大院)・一宮睦雄(熊本大環境共生)・小森田智大(熊本大環境共生)・平井惇也(東大大気海洋研)・相田真希(JAMSTEC)・兵藤不二夫(岡大)</p>
		16:31	<p><u>18F-06-9</u> 鹿児島県南部の黒潮周辺海域における魚類仔魚の群集構造と摂餌生態</p> <p>○吉永尚平(鹿大院)・久米元(鹿大)・山之上香織(鹿大院)・田野中里佳(鹿大院)・小針統(鹿大)・平井惇也(東大大気海洋研)・相田真希(JAMSTEC)・兵頭不二夫(岡大)</p>
		16:46	<p>18F-06-S 18F-06 総合討論(14分)</p>

9月28日(金) 午後

下線付き発表ID:若手賞選考対象者 アスタリスク付き発表ID:招待講演者

開始時刻	第3会場(22番)	開始時刻	第4会場(32番)
	18F-04 数ヶ月から数10年スケールの気候変動予測と海洋・海水の役割 土井 威志(JAMSTEC)・豊田 隆寛(気象研)		18F-10 海盆を結ぶ海峡の様々な役割 広瀬 直毅(九大応力研)・広瀬 成章(気象研)・ 江淵 直人(北大低温研)・千手 智晴(九大応力研)
14:30	★座長 土井威志(JAMSTEC) 18F-04-1* 高解像度熱帯海洋ネストモデルを組み込んだ地球システムモデルによるENSO予測 ○今田由紀子(気象研)・山中吾郎(気象研)・辻野博之(気象研)・浦川昇吾(気象研)	14:30	★座長 千手智晴(九大応力研) 18F-10-9 日本海東部海域の高塩分中層水 ○磯田豊(北大院)・松岡翔太(北大院)
14:45	18F-04-2 気候監視・季節予報のための海洋データ同化システムの改良 ○石川一郎(気象研)・藤井陽介(気象研)	14:45	18F-10-10* 日本海における人為起源二酸化炭素濃度の推定 ○荒巻能史(環境研)・久保篤史(静大)・中岡慎一郎(環境研)・熊本雄一郎(JAMSTEC)
15:00	18F-04-3 Potential impacts of sea-ice initialization on the South Atlantic climate predictability ○森岡優志(JAMSTEC)・土井威志(JAMSTEC)・Dorotea Iovino(CMCC)・Simona Masina(CMCC)・Swadhin K. Behera(JAMSTEC)	15:05	18F-10-11 日本海の植物プランクトン分布・基礎生産力の時空間変動 ○松本和彦(JAMSTEC)・笹岡晃正(JAMSTEC)・熊本雄一郎(JAMSTEC)・荒巻能史(NIES)
15:15	★座長 豊田隆寛(気象研) 18F-04-4 全球大気海洋結合モデルCFESを用いた実験的季節予測システムの開発(II) ○小守信正(JAMSTEC)・田口文明(東大 先端科学技術研究センター)・吉田聡(京大防災研)・土井威志(JAMSTEC)・野中正見(JAMSTEC)	15:20	★座長 江淵直人(北大低温研) 18F-10-12 2004年以降日本海底層水の溶存酸素濃度が単調に減り続けているのは何故か? ○熊本雄一郎(JAMSTEC)・荒巻能史(環境研)
15:30	18F-04-5 Influence of model biases on simulating and predicting variability in eastern boundary upwelling systems ○Richter Ingo(JAMSTEC)	15:35	18F-10-13 日本海盆と大和海盆における深層流のrevisit観測 ○千手智晴(九大応力研)・磯田豊(北大院)・申弘烈(公州大)
15:45	18F-04-6 西風バースト/東風サージを確率過程として考慮したエルニーニョ現象予測-2014年の事例- ○土井威志(JAMSTEC)・Swadhin Behera(JAMSTEC)・山形俊男(JAMSTEC)	15:50	18F-10-14 日本海深層域における近慣性流の鉛直構造 ○伊藤海彦(北大院)・磯田豊(北大院)・千手智晴(九大応力研)
16:00	18F-04-S 18F-04 総合討論(15分)		

# ポスターセッション

ポスター会場	中部講堂
展示期間	9月26日11:00~9月28日16:00
立ち合い説明	9月26日13:00~14:30 18F-01, 18F-02, 18F-08, 18F-12, 18F-16, 18F-18-P1, 18F-19 9月27日13:15~14:45 18F-03, 18F-11, 18F-18-P2~9, 18F-20 9月28日13:00~14:30 18F-04, 18F-07, 18F-09, 18F-13, 18F-17 ポスター発表なし S_18F-05, S_18F-06, S_18F-10, S_18F-14, S_18F-15

下線付き発表ID: 若手賞選考対象者

## 9月26日

18F-01	極域・寒冷域の海洋環境変動に関する分野横断的研究
18F-01-P1	海氷-海洋ネストモデルを用いた北極海の高解像度モデリング ○小室芳樹(JAMSTEC)・黒木聖夫(JAMSTEC)・川崎高雄(東大大気海洋研)・佐伯立(東大大気海洋研)・羽角博康(東大大気海洋研)
18F-01-P2	潮汐が北極海水域に及ぼす影響について ○佐伯立(東大大気海洋研)・羽角博康(東大大気海洋研)・川崎高雄(東大大気海洋研)・阿部泰人(北大)
18F-01-P3	Direct measurement of NIWs amplified by anticyclonic eddies in the Arctic Ocean ○EunYae Son(東大院)・川口悠介(東大院)
<u>18F-01-P4</u>	チャクチ海北東部陸棚縁辺部における太平洋起源水の移流 ○村松美幌(北大院)・上野洋路(北大院)・伊東素代(JAMSTEC)・渡邊英嗣(JAMSTEC)・小野寺丈尚太郎(JAMSTEC)
18F-01-P5	プロファイリングフロートの海氷検知・回避アルゴリズムの評価と改良 ○小林大洋(JAMSTEC)
18F-02	沿岸域の海洋循環と物質循環
<u>18F-02-P1</u>	OFESの結果に基づく駿河湾の貯熱量とその変動 ○矢花武之(東海大院)・植原量行(東海大)・笹井義一(JAMSTEC)
18F-02-P2	HFレーダーによる相模湾北部沿岸域の流況調査 ○小林諒也(東大院)・早稲田卓爾(東大院)・小平翼(東大院)
18F-02-P3	成層下における潮流海底境界層の特性: 自転ベクトルの水平成分の影響 ○秋友和典(京大院)・田中潔(東大大気海洋研)・坂本圭(気象研究所)
18F-02-P4	早崎瀬戸周辺海域におけるMODIS海面水温・クロロフィルa濃度の大潮小潮変動 ○青木一弘(水研機構中央水研)・岡崎誠(水研機構国際水研)
18F-02-P5	播磨灘沖合の栄養塩濃度低下: 現状の解析と植物プランクトン群集への影響評価 ○山口一岩(香大)・香川駿介(香大)・朝日俊雅(香大)・一見和彦(香大)・多田邦尚(香大)
18F-02-P6	有明海・天草灘表層のビタミンB <sub>12</sub> の分布 ○高橋成美(長大院)・近藤能子(長大院)・武田重信(長大院)
<u>18F-02-P7</u>	有明海奥部におけるノリ養殖期の透明度変動特性について ○南浦修也(九大)・山口創一(九大)
18F-02-P8	諫早湾における調整池高濁度排水による有機物負荷が水柱のアンモニア態窒素再生産速度に及ぼす影響 ○高巢裕之(長大院)・岡野孝哉(長大)・桑原未貴(熊本県大)・星本啓太(熊本県大)・小森田智大(熊本県大)
<u>18F-02-P9</u>	気仙沼湾奥部の塩性湿地および河口干潟における水塊の起源解析 ○中島壽視(福井県大院)・杉本亮(福井県大)・Isaac Santos(サザンクロス大)・畠山信(森は海の恋人)・横山勝英(首都大学東京)・谷口真人(総地環研)
18F-02-P10	三陸沖における水塊の起源と原生生物の分布特性 ○福田秀樹(東大)・伊知地稔(長大)・高巢裕之(東大)・楊燕輝(東大)・佐藤菜央美(東大)・永田俊(東大)
18F-02-P11	宮城県、福島県および茨城県沖の陸棚域から陸棚斜面域における懸濁物質の粒度組成分布現場観測 ○嶋山秀樹(水研機構中央水研)・古市尚基(水工研)・杉松宏一(水研機構西水研)・乙坂重嘉(原子力機構)
18F-02-P12	Enhanced chlorophyll and particulate organic carbon export flux triggered by internal waves in the South China Sea ○Chin-Chang Hung (National Sun Yat-sen University)
18F-08	海洋生態系を理解するための新たな試み
18F-08-P1	Plankton diversity and community structure based on a cabled observatory data ○Freitas Gabriel (TUMSAT)・Yamazaki Hidekatsu (TUMSAT)・Lopes Rubens (USP)・Ticlia Leandro (USP)・Nagai Takeyoshi (TUMSAT)
18F-08-P2	Dispersal, zooplankton vertical migration and species coexistence ○Bingzhang Chen (TUMSAT)・S. Lan Smith (JAMSTEC)・Eiji Masunaga (Ibaraki Univ.)・Hidekatsu Yamazaki (TUMSAT)
18F-08-P3	Modeling effects of phytoplankton size diversity on primary production and $\delta^{15}\text{N}$ ○Yoshikazu Sasai (JAMSTEC)・S. Lan Smith (JAMSTEC)・Chisato Yoshikawa (JAMSTEC)

18F-12	オープンサイエンスと海洋学
18F-12-P1	海洋データの利用促進と日本海洋データセンター ○馬場典夫(海保情報部)・黒川隆司(海保情報部)・向仲英司(海保情報部)・愛瀬有輝(海保情報部)・鎌田ゆうな(海保情報部)
18F-12-P2	船舶航行支援システムVENUSの運用と課題 ○照井健志(極地研)・杉村剛(極地研)・矢吹裕伯(情報シス研機構)
18F-12-P3	紹介「The Power of the Sea -津波・高潮・異常波浪などの海洋災害予報の探求-」 ○小田巻実(元海保)

18F-16	海洋と大気の力学
18F-16-P1	混合層乱流クロージャーモデルの開発におけるKEOバイデータの有効性 ○亀山昂平(名大院)・相木秀則(名大宇宙地球環境研究所)
18F-16-P2	豪州南岸の海流系の三次元構造 Earl R. Duran(U. New South Wales)・Helen E. Phillips(U. Tasmania)・○古恵 亮(JAMSTEC)・Paul Spence(U. New South Wales)
18F-16-P3	El Nino時における冬季極東域への異なる影響に対応する熱帯太平洋・インド洋SST偏差パターン ○塩崎公大(京大院)・榎本剛(京大防災研/JAMSTEC)

18F-18	海洋物理一般
18F-18-P1	風圧流の影響を受けやすい漂流バイ観測:天皇海山列からの西進 ○嶋田陽一(水研機構水大校)・児玉琢哉(岩手県水技セ)

18F-19	海洋化学一般
18F-19-P1	湿式酸化分解法による海水中の全溶存窒素・リンの全自動分析 ○安井沙織(海洋大)・橋濱史典(海洋大)・西村崇(ビーエルテック)・小川浩史(東大大気海洋研)・神田穰太(海洋大)

## 9月27日

18F-03	熱帯の物理・化学・生物
18F-03-P1	西部太平洋熱帯域における表面海水中の全炭酸濃度の10年規模変動 ○小野恒(気象研)・小杉如央(気象研)・石井雅男(気象研)小嶋惇(気象庁)・飯田洋介(気象庁)・延与和敬(気象庁)・中野俊也(気象庁)
18F-03-P2	西部熱帯太平洋における大気海洋変動とエルニーニョ変調の関係 ○長谷川拓也(東北大院理)・永野憲(JAMSTEC)・植木巖(JAMSTEC)・安藤健太郎(JAMSTEC)
18F-03-P3	風応力の季節変動成分によって駆動される中緯度と赤道域の波動相互作用 ○志村貴寛(名大院)・相木秀則(名大宇宙地球環境研)
18F-03-P4	中城湾におけるHalophila属の分布 ○井上徹教(港空技研)

18F-11	黒潮に起因する中・小規模現象の力学
18F-11-P1	黒潮内側域で観測された暖水波及の生成と時間発展 ○伊藤大樹(水研機構中央水研)・清水勇吾(水研機構中央水研)・安倍大介(水研機構中央水研)
18F-11-P2	黒潮大蛇行を引き起こす膠州海上における傾圧不安定非線形的な発達過程 ○田中祐希(東大院)・日比谷紀之(東大院)

18F-18	海洋物理一般
18F-18-P2	2011-2017年の日本近海南方域における水温の変化について ○瀬藤聡(水研機構中央水研)
18F-18-P3	日本近海南方域における高解像度モデルの活用 ○瀬藤聡(水研機構中央水研)・黒田寛(水研機構北水研)・奥西武(水研機構東北水研)・金子仁(水研機構東北水研)・清水勇吾(水研機構中央水研)・日下彰(水研機構中央水研)・安倍大介(水研機構中央水研)・伊藤大樹(水研機構中央水研)・日高清隆(水研機構中央水研)・亀田卓彦(水研機構国際水研)・青木一弘(水研機構中央水研)・種子田雄(水研機構西海区水研)
18F-18-P4	Tohoku foundation SST を用いた marine heatwave の研究 ○半澤卓(東北大院)・境田太樹(東北大院)
18F-18-P5	観測データに基づく海洋表層成層および混合層深度の長期変化 ○山口凌平(東北大院)・須賀利雄(東北大院)
18F-18-P6	全球海面淡水フラックスデータプロダクトの相互比較 ○金杉和樹(東海大院)・響田邦夫(東海大)
18F-18-P7	AISデータとADCPによる流向・流速の比較 ○田中昭彦(東海大)・勝間田高明(東海大)・丹佑之(東海大)・高嶋恭子(東海大)・仁木将人(東海大)
18F-18-P8	渦相関法による海面フラックスの直接測定値の高精度化 ○近藤文義(海保大)・三浦甚哉(岡大院)・塚本修(岡大院)・根田昌典(京大院)・響田邦夫(東海大)
18F-18-P9	Argo フロートの空間充足率推移と課題 ○細田滋毅(JAMSTEC)・増田周平(JAMSTEC)・須賀利雄(東北大院)

18F-20	海洋生物一般
18F-20-P1	高圧培養システムを用いた太平洋における深海の原核生物生産速度の評価 ○山田奈海葉(産総研)・鈴木昌弘(産総研)

## 9月28日

18F-04	数ヶ月から数10年スケールの気候変動予測と海洋・海水の役割
18F-04-P1	AMSR-E薄水データを用いた海洋・海水場の解析 ○豊田隆寛(気象研)・辻野博之(気象研)・浦川昇吾(気象研)・中野英之(気象研)・坂本圭(気象研)・山中吾郎(気象研)・岩本勉之(紋別市)・小室芳樹(JAMSTEC)・浮田甚郎(新潟大)
18F-04-P2	ウミガメデータを同化した季節予測実験 -2017年のアラフラ海から豪州北部沿岸の予測- ○土井威志(JAMSTEC)・Andrea Storto(CMRE)・佐藤克文(東大大気海洋研)・福岡拓也(東大大気海洋研)・菅沼弘行(ELNA)
18F-07	乱流・混合に関する研究の展望
18F-07-P1	Langmuir Circulation発生に対する環境場の影響について ○松山靖典(九大院)・和方吉信(九大応力研)
18F-07-P2	LESを使用したThorpe ScaleとOzmidov Scaleの比較 ○水江謙二郎(九大院)・和方吉信(九大応力研)
18F-09	中緯度海洋の果たす役割
18F-09-P1	北太平洋における寒気流出の経年変動 ○飯田瑞生(東北大院)・杉本周作(東北大際研)・須賀利雄(東北大院)
18F-09-P2	平成30年7月豪雨における海面潜熱フラックス偏差の線形分解解析 ○関澤偲温(東大先端研)・中村尚(東大先端研)・田口文明(東大先端研)・小坂優(東大先端研)・森正人(東大先端研)・宮坂貴文(気象研, 東大先端研)・前田修平(気象庁)・新保明彦(気象庁)
18F-09-P3	博多湾における海面水温長期変化の起源とその波及 ○中田光(九大)・磯辺篤彦(九大応力研)
18F-09-P4	北太平洋における下層雲と海面水温前線の季節変化と共変動性 ○高橋直也(東北大院)・早坂忠裕(東北大院)
18F-09-P5	南インド洋の亜熱帯高気圧とストームトラック, 水温前線の季節変動が下層雲に与える影響 ○宮本歩(東大先端研)・中村尚(東大先端研)・宮坂貴文(東大先端研)
18F-09-P6	黒潮大蛇行流路と黒潮続流第1の峰 ○平野雄也(東海大院)・植原量行(東海大)
18F-09-P7	東北近海における中層水塊と黒潮続流強度十年規模変動 ○金子仁(水研機構東北水研)・奥西武(水研機構東北水研)・黒田寛(水研機構北水研)・瀬田慎也(JAMSTEC)・伊藤幸彦(東大大気海洋研)・瀬藤聡(水研機構中央水研)・清水勇吾(水研機構中央水研)・児玉琢哉(岩手県水技セ)
18F-09-P8	北太平洋亜寒帯域における鉄有機配位子の鉛直分布 ○近藤能子(長大院)・西岡純(北大低温研)・小畑元(東大大気海洋研)・武田重信(長大院)
18F-09-P9	溶存酸素センサーRINKOによる亜表層酸素極大の動態把握 ○小杉如央(気象研)・石井雅男(気象研)・笹野大輔(気象庁)
18F-09-P10	北西太平洋亜熱帯循環域における二酸化炭素蓄積量 ○佐藤克成(気象庁)・増田真次(気象庁)・延与和敬(気象庁)・笹野大輔(気象庁)・北村佳照(気象庁)・中野俊也(気象庁)・石井雅男(気象研)
18F-13	海洋教育・アウトリーチ活動の実践と課題
18F-13-P1	海の出前授業の成果報告と立方地球との連携 ○森岡優志(JAMSTEC)・上野洋路(北大)・藤井直紀(佐賀大)・仙田明大(日本科学協会)・小笠恒夫(水研機構国際水研)
18F-13-P2	海の無い地域における海洋教育プログラム 石丸隆(葛西臨海環境教フ/海洋大)・○宮嶋隆行(葛西臨海環境教フ)・宮崎奈穂(海洋大)・古瀬浩史(帝京科大)・和田薫(明星大)
18F-13-P3	函館周辺海域の海藻に関する市民講座 陸の森・海の森 ～道南の豊かな自然と海中林の役割～ 北川貴子(北大/海藻サークル)・○佐々木裕子(水研機構)・高原英生(函館国水海推進機構)・宮下和士(北大)
18F-17	地球システムモデルを用いた気候研究の課題検討
18F-17-P1	気候モデルの典型系統的誤差と海洋微細過程との関連及びその含意 ○建部洋晶(JAMSTEC)・田中祐希(東大院理)・川崎高雄(東大大気海洋研)・小室芳樹(JAMSTEC)・羽角博康(東大大気海洋研)
18F-17-P2	地球システムモデルに組み込むための海洋生態系モデルの開発 ○渡辺路生(JAMSTEC)・野口真希(JAMSTEC)・羽島知洋(JAMSTEC)・山本彬友(JAMSTEC)・建部洋晶(JAMSTEC)
18F-17-P3	地球温暖化に伴う1000年スケールの溶存酸素の応答 ○山本彬友(JAMSTEC)・阿部彩子(東大)・重光雅仁(JAMSTEC)・岡頭(東大)・高橋邦生(JAMSTEC)・大垣内るみ(JAMSTEC)・山中康裕(北大)
18F-17-P4	気象研究所における地球システムモデルを用いた海洋生物地球化学過程モデリング活動 ○辻野博之(気象研)・浦川昇吾(気象研)・中野英之(気象研)・神代剛(気象研)・小畑淳(気象研)・行本誠史(気象研)